

第二次清瀬市環境基本計画実施状況(令和元年度)

番号	取組	取組内容	令和元年度 計画内容	令和元年度 実施状況	達成 状況	担当課
1	省エネルギーに関する情報提供	市報・HP等の媒体を通じ、市民に環境に配慮した製品や省エネルギー手法等の情報提供を図る。	市報・HPによる啓発 年1回以上	市HP等にて、省エネルギーに関する啓発をしている。	達成	水と緑の環境課
2	地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の推進	清瀬市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)を推進し、目標である平成33年度までの温室効果ガス削減量目標である14.8%(平成27年度比)の実現を目指す。	清瀬市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)を推進し、目標である平成33年度までの温室効果ガス削減量目標である14.8%(平成27年度比)の実現を目指す。	温暖化ガス排出量調査を実施し、削減目標達成への進捗を確認し計画の推進を図った。	達成	水と緑の環境課
3	低公害車の導入	公用車の買い替え時等には低公害車・低燃費車の導入を図る。	電動バイク導入(5台)	電動バイク 5台導入	達成	総務課
4	省エネルギー機器の導入支援	現状の太陽光発電設備・家庭用燃料電池の補助に加え、多様な省エネルギー機器の導入に対し補助ができるよう、補助金の見直しを行いながら、省エネルギー機器の設置を推進する。	補助制度の見直し実施 助成件数60件	住宅用太陽光発電等の導入 28件 家庭用燃料電池の導入 16件 両設備の導入 5件 計 49件	未達成	水と緑の環境課
5	ごみ減量、資源化等に関する情報提供	市報やホームページ等でごみ問題の啓発、ごみ減量、資源化等に関する情報提供を行う。	市報・市HP等で情報提供(随時) 市報特集(年1回以上)	市報・HP・ごみアプリを通じて随時情報提供を実施。2/15号でごみ処理状況の特集を掲載した。	達成	ごみ減量推進課
6	1人1日当たりの家庭ごみの排出量	1人1日当たりの家庭ごみの排出量を減量する。	清瀬市一般廃棄物処理基本計画に基づく目標数値 409g/人・日	417g/人・日	未達成	ごみ減量推進課
7	広報活動の充実	ごみ分別アプリによる情報提供を行う	ごみ分別アプリによる情報提供を継続。ダウンロード累計目標値7,300件	ダウンロード累計 7,655件	達成	ごみ減量推進課
8	資源ごみ回収業者、資源化事業者との連携	ごみの資源化推進に向け資源ごみ回収業者、資源化事業者等との連携を図る	資源物排出状況の把握と分別指導	イベント時に容器包装プラスチック類、使用済小型家電の分別周知を実施。使用済インクカートリッジの回収実施。	達成	ごみ減量推進課
9	資源化率の向上	ごみの減量と資源循環の実現を目指すため、リサイクルシステムの確立を推進し、資源化の向上に取り組む	清瀬市一般廃棄物処理基本計画に基づく目標数値 29.4%	26.20%	未達成	ごみ減量推進課

番号	取組	取組内容	令和元年度 計画内容	令和元年度 実施状況	達成 状況	担当課
10	産業廃棄物の適正処理・不法投棄の防止	廃棄物の適正処理に関する情報提供	事業系廃棄物の減量化や適正処理の情報提供を行う	事業系のごみ処理方法をHPにて周知。許可業者の更新手続き時に、ごみ分別・資源化の協力指導実施。	達成	ごみ減量推進課
11	市内河川の水質調査	市内河川の水質調査を実施し、良好な水質を保つように努める。	空堀川2カ所、柳瀬川3カ所を月1回調査。調査結果は年1回まとめて公表する。	空堀川2カ所、柳瀬川3カ所を月1回調査。調査結果を「環境調査の概要」としてまとめ公表した。	達成	水と緑の環境課
12	活動団体の支援	市民団体等が実施する河川清掃などのボランティア活動を積極的に支援する。	団体活動への人的支援や広報活動を支援	ボランティア団体の活動支援(金山緑地公園の池の外来種駆除作業、市報での活動のお知らせなど)を実施	達成	水と緑の環境課
13	管理用水路の緑化と親水性の向上	河川の水辺空間の有効利用を図り、河川に沿って連続した緑陰を作り、水辺レクリエーション拠点の形成に努める。	整備された水辺環境保全のため、補修及び維持管理の実施	市占用部分の補修、管理作業の実施	達成	水と緑の環境課
14	親水スポットの整備【東京都】	多様な動植物が生息・生育できる水辺環境の創出に取り組む。	清瀬橋付近河川敷にせせらぎ公園のせせらぎを活用した親水スポットについて東京都が基盤整備する。	懇談会1回実施。東京都で清瀬橋の架け替え工事中。	達成	水と緑の環境課
15	水辺の親水整備【清瀬市】	河川やその周辺の環境を保全するとともに、人と水とのふれあいあいの場や親水護岸の整備など、潤いや安らぎのある水辺空間の創出に向けて、都や近隣自治体と連携していく。	清瀬橋付近の河川敷を利用した公園について、清瀬橋付近整備懇談会の意見を取り入れ、東京都と連携しながら整備を進める	令和2年2月21日清瀬橋付近整備懇談会実施。今後も意見交換を行いながら、東京都と連携していく。	達成	水と緑の環境課
16	緑化義務の周知	市報やホームページ等で、清瀬市みどりの環境を作る条例における建築行為時などの緑化義務について周知する。	ホームページなどによる緑化義務の周知、啓発	HP公開、窓口で同内容のチラシ配布を行った。	達成	水と緑の環境課
17	保全・管理計画の方針・計画の策定	武蔵野を表現する雑木林、武蔵野の暮らしを象徴する屋敷林などの貴重な緑の保全に努める。	中里一丁目緑地の管理計画に基づく、萌芽更新の実施(4年計画3年目)	中里一丁目緑地の管理計画に基づく、萌芽更新を実施した。	達成	水と緑の環境課
18	生け垣助成	宅地に生け垣を設置した際に助成金を交付し、宅地内の緑化を推進する。	助成件数5件	助成件数0件	未達成	水と緑の環境課

番号	取組	取組内容	令和元年度 計画内容	令和元年度 実施状況	達成 状況	担当課
19	特別緑地保全地区等の指定及び公有地化	雑木林を保全すべき地域を明確にし、保存樹林や緑地保全地区などの指定により自然環境の維持・保全	緑地の公有地化に向け、上位計画(東京都緑確保の総合的方針)への申請	「緑確保の方針」確保地に、中里一丁目緑地、せせらぎ公園、優先整備区域に中央公園をエントリー。令和2年度買収予定地の国費・都費の概算要望。	達成	水と緑の環境課
20	市民を対象とした市内農業に親しんでもらう事業の実施	市民向けに地場産野菜等を使用した料理講座や勉強会等の実施や、市民農園の利用者を対象とした園芸講習会の開催を通して、都市農業への理解を図る。	地場産野菜等を使用した、料理講座や勉強会等の実施。市民農園の利用者を対象とした園芸講習会を開催していく。	農業委員の協力により市民農園講習会と農業まつりでの園芸相談、消費生活講座では地場農産物を使用した料理講座を実施した。	達成	産業振興課
21	公園等における生き物の生息可能な環境の保全	生き物が住みやすい環境を創るため、河川敷の植生の保全・植栽などよりよい環境づくりに努める。	生き物の生息環境を守るため、河川敷や大きな公園の管理作業時、自然保護団体の立ち合いを実施。	生き物の生息可能な環境を守るため、河川敷や大きな公園の管理作業時、自然保護団体の立会いを実施。	達成	水と緑の環境課
22	「生物多様性地域戦略」の策定	生物多様性の保全及び持続的な利用を推進するため、「生物多様性基本法」で策定が求められている「生物多様性地域戦略」を策定する。	清瀬市みどりの基本計画改訂に取り入れ策定を進める。	清瀬市みどりの基本計画改定版(令和2年度末)と並行して、市民アンケートなどを行い、策定作業を進めた。	達成	水と緑の環境課
23	地域特性を活かしたまちづくりの方向性	地区計画を策定し、適切に運用していくことで、地域特性を活かしたまちづくりの推進を図る。	—	—	—	まちづくり課
24	新鮮で安全・安心な野菜販売の促進	農業まつり等のイベントによる周知活動や、直売所マップの配布等を行うことで農産物の販売促進と農業の活性化を図る。	料理講座等のイベントで清瀬市産の野菜を使用。地場野菜の販売等を行う際は市報等を活用し市民に幅広く周知する。	農業まつりで野菜の即売を実施。農家のマルシェやJAのイベント等の後援。	達成	産業振興課
25	地産地消の推進	清瀬駅南口方面やスーパー等の少ない地区における地場農産物の販売促進とPRに努め、地元農業の活性化と市民生活の向上に努める。	清瀬駅南口方面や中里地域市民センター等で実施している地場農産物の販売・PR等の充実を図る。	清瀬直売会及びJAの協力による買い物不便地域での直売を毎週3か所で開催した。	達成	産業振興課
26	市有林や公園などの「公共施設のみどりの管理方針」に基づく計画的な剪定の実施	公園の緑を守るため「公共施設のみどりの管理方針」に基づき、植生管理に努める。	策定された管理方針に基づく計画的な剪定を実施。	けやき通りの伐採・強剪定を実施。(区間:清瀬駅北口～田中住宅設備前)	達成	水と緑の環境課
27	地域の特性を生かした公園整備	市民の声を参考にして、地域の特性を活かした公園整備の推進する。	既存の花木を利用した(仮称)花のある公園整備のための測量及びワークショップを開催する。	市民ワークショップを5回行った。	達成	水と緑の環境課

番号	取組	取組内容	令和元年度 計画内容	令和元年度 実施状況	達成 状況	担当課
28	柳瀬川回廊事業の推進	緑の軸をもとにして、公園、水辺、ポケットパークなどを歩道によって、市内を循環する「緑の散歩道」を形成し、魅力的な資源を結ぶネットワークの整備に努める。	起点表示看板設置 (梅坂橋付近)	柳瀬川回廊の核となる「花のある公園」の基本計画を策定した。	達成	水と緑の環境課
29	公園の計画的な再整備	市内において、公園の少ない地区など、偏りを解消するため、公園の適正配置を計画的に進める。	既設公園配置図を基に、公園不足区域を抽出。	利用頻度の低い児童遊園の活用を検討。	達成	水と緑の環境課
30	市民の生活環境に対する意識の向上	市報やホームページで、市民の生活環境に関する意識の向上、生活マナーの向上に向けた啓発を行う。	市報・HP等による情報提供・年1回以上	市報・市HP等による情報提供	達成	水と緑の環境課
31	大気、騒音、振動等の定期調査	大気汚染、振動・騒音調査等の環境調査の実施により、市民の生活環境の監視を行う。	定点観測と公表の実施、市報・HP等で年1回公表	計画どおり実施。調査結果を「環境調査の概要」としてまとめ、市HPで公開した。	達成	水と緑の環境課
32	法令や条例等に基づいた規制・指導	事業所、建設現場からの騒音・振動・悪臭について、法令や条例等に基づいた規制・指導を行い、事業者から発生する環境負荷の軽減を図る。	個別調査及び事業者への指導	騒音や悪臭などの苦情に対する個別調査をし、発生源の事業者等に指導や依頼をした。	達成	水と緑の環境課
33	市民、事業者に移動手段の転換を推進	市報やホームページ等で、市民・事業者に自動車から公共交通機関、徒歩や自転車への移動手段の転換を促進します。	市民・事業者に自動車から公共交通機関、徒歩や自転車への移動手段の転換を促進する。	イベント開催時などに会場への移動手段について公共交通機関の利用を促すように周知した。	達成	水と緑の環境課
34	化学物質の適切な管理の規制・指導	適正管理化学物質の取扱事業者への規制・指導を行う。対象事業者に対し、毎年定期的に適正管理化学物質の使用量等の報告を求めるとともに、より安全な化学物質への転換や排出量の削減を促す。	毎年定期的に適正管理化学物質の使用量等の報告 より安全な化学物質への転換や排出量の削減等の指導	適正管理化学物質の使用量等の報告を事業者に提出させ、より安全な化学物質への転換や排出量の削減を推進した。	達成	水と緑の環境課
35	柳瀬川右岸第8-1排水区浸水対策事業	道路冠水を防ぐため、雨水管整備及び枝線接続を行う。	雨水幹線実施設計	雨水幹線実施設計	達成	下水道課
36	都市計画道路施行による取組 (東3・4・15の2号線)	事業中である都施行路線の沿道環境の協議及び要望を行う。	協議及び要望の実施	協議及び要望の実施	達成	まちづくり課
37	公共施設建設事業による取組 (新庁舎建設)	周辺環境と調和した新庁舎を建設する。	周辺環境へ配慮をしながら、新庁舎建設工事を開始する。	周辺環境へ配慮を行いながら、新庁舎建設工事をを行った。	達成	新庁舎建設室

番号	取組	取組内容	令和元年度 計画内容	令和元年度 実施状況	達成 状況	担当課
38	地域の美化活動の推進	地域の清掃・美化活動などのボランティア活動を支援	アドプトシステムへの取組支援の継続 市内一斉清掃の取組継続	市内一斉清掃を11月10日に実施	達成	ごみ減量推進課
39	放置自転車の解消	放置自転車撤去等の対策により、放置自転車の解消を図る。	特に駅周辺の道路上(歩道含む)にある自転車等に対し注意喚起をするとともに、悪質な放置自転車等を保管場所へ移送	特に駅周辺の道路上(歩道含む)にある自転車等に対し注意喚起をするとともに、悪質な放置自転車等を保管場所へ移送	達成	道路交通課
40	工事に伴う公害防止の推進	沿道地域の特性や住環境に配慮して、騒音などの環境対策を進めながら幹線道路の整備に努める。	市道0103号線舗装打換工事	市道1022号線舗装打換工事完了	達成	道路交通課
41	自転車が安全に移動しやすい環境整備	環境負荷のない自転車の利用を推進し、自転車と歩行者がお互いに安全で快適に通行できるよう対策に努める。	「自転車ナビライン」の設置やマナーを促す「看板」等の設置を進め、自転車と歩行者が共存できる走行空間の確保に努める。	「自転車ナビライン」の設置やマナーを促す「看板」等の設置をし、自転車と歩行者が共存できる走行空間の確保に努めた。	達成	道路交通課
42	コミュニティバス「きよバス」の運行体制等を検討する	コミュニティバスの運行体制等を検討する。	2ルート・365日・24便運行・乗降調査・事業検証・運賃改定・電子マネー導入	2ルート・365日・24便運航・乗降調査・事業検証・運賃改定及び電子マネー導入を実施した	達成	道路交通課
43	歩道のバリアフリー化	既存道路の改修などの際には、バリアフリーに配慮した段差のない歩道の整備に努めるとともに、安全な走行空間の維持・管理を推進する。	市道0210号線道路実施設計	未実施	未達成	道路交通課
44	自主防災組織の拡充	自治会やマンションの管理組合等に対して、地域防災力を強化するために自主防災組織の登録を呼びかける。	自主防災組織(21団体)	17団体	未達成	防災防犯課
45	災害用マンホールの整備	災害時に避難所となる学校のトイレが、断水により使用できなくなった場合に備え、マンホールトイレの設置をする。	1校(計13校)	1校(計13校)	達成	防災防犯課
46	防災拠点の防災性の向上	災害用食糧を備蓄し、災害時に備える。	災害用食糧備蓄完了(9万食、9万ℓの水)	更新	達成	防災防犯課
47	5R講座の開催	子供から大人まで市民みんなが学べる、生涯学習における環境学習の充実を図る。	ごみ処理施設見学会(三多摩は一つなり交流事業)実施 出前講座開催による地域住民への周知啓発	三多摩は一つなり交流事業「親子見学会」を7/29に実施	達成	ごみ減量推進課

番号	取組	取組内容	令和元年度 計画内容	令和元年度 実施状況	達成 状況	担当課
48	外部人材団体、施設等の活用・連携の推進	学習指導要領に基づき、小学校、中学校等それぞれの発達段階に応じた環境教育を行う中で、外部人材団体、施設等の活用・連携の推進を図る。	小学校第4学年社会科学学習に基づく社会科学見学(柳泉園やリサイクルセンターへの訪問)	小学校社会科学副読本「私たちのくらしとごみ」に基づく社会科学見学(柳泉園やリサイクルセンターへの訪問)を実施した。	達成	指導課
49	小中学校における環境教育活動	副読本などの教材を活用し、環境教育を推進する。	各教科・領域等において実施	小学校:社会科学副読本「私たちの清瀬」に基づく学習 中学校:社会科学や理科を中心とした教科書に基づく学習	達成	指導課
50	環境学習の推進	「きよせの環境・川まつり」などのイベントで、より多くの人に環境について学習してもらえるよう、市内環境ボランティア団体と協力・連携していく。	「きよせの環境・川まつり」などのイベントでの協力体制の拡充	「きよせの環境・川まつり」と「環境親子教室」を実施。	達成	水と緑の環境課
51	空間放射線量などの定期測定	放射性物質について、市民に正しい情報を提供するため、市内1カ所で月1回定点測定を行い、その結果をホームページで公表する。	月1回、市内1カ所で空間放射線量測定を行い、測定結果をHPで公表する。	月1回、市内1カ所で空間放射線量測定を行い、測定結果を市HPで公表した。	達成	水と緑の環境課
52	きよせの環境・川まつりの開催	市民や市内の環境保全団体等の活動内容のPRや市民の環境意識の向上を目的とした、「きよせの環境・川まつり」を継続的に実施していく。	「環境保全の主役は私たちである」ことを市民や事業者等が認識し普及・啓発する。	7月27日にきよせの環境・川まつりを実施。 参加団体30団体 来場者数5,300人	達成	水と緑の環境課
53	環境調査の概要	市の実施している大気・水質・騒音の各環境調査の結果について、年1回「環境調査の概要」としてまとめ、ホームページ等で公表する。	市の環境施策の実施状況及び環境測定状況報告書作成し年1回公表する。	市の環境施策の実施状況及び環境測定状況をまとめた「環境調査の概要」を作成し公表した。	達成	水と緑の環境課
54	環境審議会の開催	市の環境施策、環境問題、環境基本計画の実施状況等について審議するため「清瀬市環境審議会」を開催する。	年1回～2回開催	11月21日に開催 地球温暖化対策実行計画と環境基本計画実行計画の進捗確認を行った。	達成	水と緑の環境課